

目標達成計画

作成日: 令和 5年 11月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者・家族・介護職員・ケアマネージャーでサービス担当者会議を開催し、結果をもとに介護計画を作成している。作成した介護計画については全スタッフに共有し、モニタリングを月1回行うことで、利用者の変化や家族の要望を計画に反映し、日々のケアに繋げている。しかし、介護計画と日々の介護記録との連携がないため、それが適切に反映されているか客観的に把握しづらいのが課題である。	介護計画の内容と日々の介護記録が連動していることが分かる記録方法を検討し、介護計画が反映された日々の介護記録を書くことができる。	①ケアマネージャーと介護職員が、介護計画の内容と日々の介護記録が連動していることが分かるような記録方法について検討する。 ②介護職員は、検討した記録方法に基づき、日々の介護記録を書くことができる。 ③記録方法の変更後、再度ケアマネージャー、介護職員にて介護計画の内容と日々の介護記録が連動していることが分かるような記録方法であることを評価する	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。